

目標達成計画

作成日: 平成 29年 5月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する 期間
1	20	電話・面会・自宅への外出支援は出来ているが、馴染みの人や場との関係継続(生活歴)のニーズの収集が乏しい。又、得た情報をスタッフで共有し支援に反映できるのが望ましい。	認知症であっても、自分らしく地域社会で生きと生活できるように支援をさせていただきます。	従来のアセスメント様式に、スタッフが一目で共有できる「私の暮らし方シート」を各担当者が作成し、家族・地域の方の支援が受けられるように取り組む。	3ヶ月
2	26	介護計画の支援内容の実践状況について、実践した・出来なかったの判断基準及びその記録方法について職員間で共有認識が不足している。	日常生活動作で自立・一部介助・全介助の支援が必要か否か、の判断の曖昧さをスタッフ間で共有する。	介護計画の実践状況が、本人様の必要とする支援内容と伴うようにカンファレンスを密にし、個別記録の基準判断の曖昧さを無くす。	3ヶ月
3	35	年2回の訓練は出来ているが、自然災害も含め避難訓練の実施が望ましい。	対馬市マップを参考に独自のマニュアルを作成し、自主訓練や自然災害を想定した訓練を行う。	自然災害のマニュアルを早期に作成し、自主訓練・自然災害も年に2回は訓練が出来るように取り組む。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月